

【FOOBOUR全国ネットワーク構築プロジェクト】Q & A

2025年12月15日

この度、皆様からいただきましたご質問をまとめました。
ご検討いただく際の参考情報としてご活用ください。

車両に関することについて

Q:車両の大きさはどれくらいになりますか？

A:1.5トン車です。

およそのサイズは、全長480cm、全幅180cm、全高290cm、車両総重量約3000kgとなります。

Q:普通自動車第一種運転免許で運転できますか？

A:はい。普通自動車第一種運転免許で運転することが可能です。

Q:提供車両の燃料について教えてください。

A:ガソリン車です。

導入費用と運営について

Q:導入時の費用について教えてください。

A:EDANIによる助成金、パルライン株式会社様からの車両提供により、導入時の費用負担は発生しません。

Q:いつまで無償で車両と導入支援が可能ですか？

A:2026年8月31日まで可能です。

※無償期間が延長となる場合があります。

Q:EDAN特別支援の終了後に発生する費用について教えてください。

A:次の費用がランニングコストとして発生します。

○災害支援用の備蓄食・飲料水などの費用 数年に1度、最大で100万円程度
(内訳)

・冷凍食品 :1年に一度、約60万円(1000食)入れ替えます。

・アルファ化米 :5年に一度、約30万円(1000食)入れ替えます。

・飲料水 :5年に一度、約12万円(1000食分)入れ替えます。

○車両を維持管理する費用 年間350～400万円程度

(内訳)

・車両維持費(税金・車両保険、駐車場、修繕費、ガソリン代等)

・人件費2名(日々あたり合計32時間で換算)

・通信費、倉庫費、光熱費、システム利用料など、

※駐車場など自団体が所有しているものを活用すれば運営費用は抑えることができます。

Q:自動車保険は、導入する各自団体で加入することになりますか？

A:今回導入する5台は、車両をPBVが所有し、導入団体へ無償貸与します。

EDAN特別支援期間中の自動車保険代につきましては、PBVで負担します。

Q:助成終了後に費用面の確保が難しい場合、事業を終了することは可能でしょうか？

A:可能です。1年ごとに運用状況を確認し継続が難しい場合は、協議のうえ次年度の

貸与を行わず、事業を終了することができます。

事前のご相談・お問合せについて

Q:導入を検討するにあたり、より詳しく話を聞く機会はありますか？

A:オンラインミーティングにて、事前に説明や打ち合わせを行うことが可能です。

また、メールや電話でのお問合せにも対応しておりますので、下記までお気軽に
ご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益社団法人ピースボート災害支援センター

FOOBOURプロジェクト事務局

電話:050-1732-4029

メール:foobour@pbv.or.jp

担当:安田・寺地